

予算決算常任委員長報告

令和4年7月1日

今期定例会において、予算決算常任委員会に審査付託となりました議案2件について、その審査の経過と結果をご報告申し上げます。

本委員会では、去る6月29日に委員会を開催し、担当部長等の出席を求め、慎重に審査いたしました。

議案第59号「令和4年度三次市一般会計補正予算（第3号）（案）」外議案1件については、審査の結果、全員一致をもって原案のとおり可決してよいものと決しました。

審査の過程において、各委員から述べられた指摘及び意見について、その主なものを申し上げます。

議案第59号の奥田元宋・小由女美術館リニューアル事業については、今後も計画性をもって施設改修に努められたい。

議案第60号「令和4年度三次市一般会計補正予算（第4号）（案）」の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業にあっては、交付金の使途に疑念を持たれることがないように、制度周知を図られたい。

また、再エネ・省エネ設備等導入支援事業は、設備、製品等の納期の遅れに対しての弾力的な運用、地域で資源やお金が循環する仕組みについて検討するとともに、補助内容の市民への周知も含め、円滑な事業推進を図られたい。

以上、述べました事項のほか、委員会審査において各委員から述べられた指摘及び意見についても、今後、施策に十分に反映していただくよう要望し、委員長報告を終わります。